

バーチャル・ラーニング・プラットフォーム

- 仮想空間上に、
支援が必要な子供たちの居場所・学びの場
(バーチャル・ラーニング・プラットフォーム) を構築
- 区市町村ごとにフロアを提供し、運用
- 日本語指導が必要な子供
不登校の子供 } の学習支援・進路相談等

バーチャル・ラーニング・プラットフォーム イメージ

アバター（例）



子供 指導者・支援者 オンライン支援員

子供たちは、アバターを使い、フロア内で交流

相談スペース



オンライン支援員等に相談

交流スペース



複数の友人同士で、交流

授業スペース



ビデオ会議ツールで一斉学習

新宿区教育委員会が、12月から一部運用開始
検証結果を踏まえ、R5年度から**事業の充実・連携自治体の順次拡大**を目指す